



ながの労福協

〈ライフサポートセンター〉

一般社団法人 長野県労働者福祉協議会

〒380-8710

長野市立町978-2 労済会館内

TEL026-232-6667 FAX026-232-6672

E-mail n-rofuku@athena.ocn.ne.jp

http://www.lsc-nagano.or.jp

発行人 中山 千弘

編集人 今井 啓次

第280号 2013年9月5日

福祉など重点課題を行政へ！

2013年度の県政要求案をまとめるため、8月29日第1回政策委員会を開催しました。最初に昨年度の要求項目と県側の回答及び明確な返事がなかった項目や改善策が示されなかった

安心・共生の福祉社会をめざし、活動を開始！

2013年度 第1回政策委員会開催



政策委員会の様子

～おしらせ～

長野県協同組合

フェスティバル 2013

10月6日(日) AM10:00~PM2:30

会場 サンモリッツ
信州安曇野イベントホール
安曇野市豊科南穂高3800-1
(安曇野により車で約5分)

入場無料

長野県内の協同組合・行政・諸団体による多彩なイベントが盛りだくさん！

試食・販売品多数ご用意しています！

食の安全・安心のために
長野県の特産品、加工食品、野菜、くだもの大集合！！

力を合わせて助け合い
金融、共済、医療、健康、福祉について学ぼう！

心豊かな暮らしのために
環境、省エネ、お家のいろいろなど、楽しんで学べる体験コーナー！！

私たちの暮らしに大切なこと、一緒に考えてみませんか？



長野県協同組合フェスティバルとは 長野県内における協同組合連携の一環として、組合員同士の交流や協同組合の活動を県民のみならず県外に知っていただくことを目的に開催します。

主催 長野県協同組合フェスティバル2013実行委員会

項目について県側の回答を確認しました。これらの回答はそれぞれ要求を提出した構成団体において検討し、今年度の対応と新たな課題に対する要求事項をまとめ、10月1日に開催される第2回政策委員会に提出し、県労福協としての要求事項と併せ要求案としてまとめていきます。

県労福協としては、勤労者福祉政策をはじめ、県民の安心・安全の生活を守るため、経済的困窮に対する支援策、雇用情勢改善に対する支援策、「新しい公共」を地域・県民が推進する施策等を県に要請して行きます。とりわけ、現在長野県より受託している「生活困窮者自立支援モデル事業（PS事業）」については、自民党政権下で本年より厚生労働省が主管となり、2015年4月からの法制化（生活困窮者自立支援法）を目指し国会審議が進められる予定となっており、国の動向を注視しながら、対応を行います。

また、各構成団体からの要望についてもこの政策委員会の中で検討し、取り入れてまいります。

なお、今年度の交渉日程は、11月5日に知事交渉及び部局折衝を行う予定となっております。

連合長野・県労組会議・県労連・労働金庫・全労済生協連・住宅生協・県勤労協・県高齢退職者連合

勤労者をサポートする“13地区労福協”2013年度活動計画

安曇野地区労福協

<活動内容>.....

- 生活あんしんネットワーク事業
 - 暮らしなんでも相談事業
 - 福祉事業の地域展開支援
(気づきキャンペーン、マネートラブルセミナー)
 - 生涯生活サポート研修会
- 自治体との意見交換
- 労福協イベントの再開
- メーデー



松本地区労福協

<活動内容>.....

- 生活あんしんネットワーク事業の取組み
- 市政要求 (提言)
- 幹事会・事務局会議の開催
- メーデーの実施
- 勤労者文化祭の実施
- 勤労者体育大会の実施
- 労金・労済・住生の研修会の開催
- 各種福祉研修会の開催
- ゴルフコンペの実施
- 新春交歓会の実施
- 各種審議会への委員選出
- 失業・離職者支援



塩尻地区労福協

<活動内容>.....

- ボランティア活動
 - 鳥居峠散歩道整備
 - 福祉施設等ボランティア活動
 - 塩尻駅周辺のボランティア活動
- メーデー
- 交流活動
 - マストつかみ大会
 - スポーツ交流大会 (ソフトボール・ボーリング)
 - 市民交流会バスツアー
- 市政要望
- 福祉研修会
- 福祉相談会
- 労福協フェスティバル
- 新春パーティー
- 労福協情報の発行
- 勤労者福祉促進委員会の活動
- 労働懇談会



諏訪地区労福協

<活動内容>.....

- 相談活動の継続実施
 - 失業・離職者支援活動
*無料職業紹介事業を「ジョブながのライフサポートセンター諏訪」として活動展開
 - 暮らしなんでも相談
 - 生活、なんでも相談ダイヤル
- 長野県勤労者体育大会予選会の開催
- 福祉事業団体との合同セミナーの開催
 - 労金との合同セミナーの開催
*高校生のためのクレサラセミナー
*退職前セミナー
 - 全労済との合同セミナーの開催
 - 住宅生協との合同セミナーの開催
- 暮らしに役立つセミナーの開催
*県労福協・暮らしサポートセンター等主催セミナーへの参加促進
- 交流を目的としたイベントの開催
 - 若年層の交流を目的としたイベントの開催
 - ボーリング大会の開催



木曽地区労福協

<活動内容>.....

- 新春交歓会
- 第84回木曽地区メーデー
- 第11回木曽地区ゴルフコンペ
- 労福協木曽地域セミナー
- 財務管理・相続セミナー
- 役員会の開催

飯田地区労福協

<活動内容>.....

- 機関会議の設置
- 生活あんしんネットワーク事業推進
- 各種研修会の開催
 - 生涯サポート研修会
 - 労福協「合同実務担当者研修会」(労金・全労済合同研修会)
- 勤労者の交流
 - 飯伊地区勤労者交流ソフトバレーボール大会の開催
 - 飯伊地区勤労者体育大会の開催
- 知らせる活動
 - 「飯田労福協だより」の発行
 - 「飯田りんごん」への参加
 - 飯伊地区メーデー
 - 飯田地区労働福祉団体賀詞交歓会
- 労働団体・福祉事業団体等との連携と組織強化
 - 構成団体との連携
 - 行政・NPO等との連携
 - 「飯伊地区暮らしサポートセンター」の運営への参加
 - 勤労者まつりの共催
 - PSモデル事業
 - 組織強化の取組み
- 飯田地区労福協結成10周年事業の検討



上伊那地区労福協

<活動内容>.....

- 労働会館の維持・管理・運営
- ライフセミナーの開催
 - 「知らないと損をする!退職前後の準備セミナー」
 - 「勤労者のための住宅取得応援セミナー」
 - 「介護体験教室」
 - 「悪徳商法被害防止啓蒙活動」
 - 「未組織勤労者の勤労者互助会加入促進活動」
 - 「住まいと暮らしを守る防災セミナー」(被災地復興支援(ハ)継続)
 - 「労働者福祉に関する相談業務を開設」
 - 「労働者や退職者、家族が充実した人生を過ごすためにセミナー開催」(労福協活動の周知方法の創意工夫。労福協ニュースの発行。未組織勤労者への情報発信)
 - その他必要に応じて対応

労福協活動に参加しよう!

北信地区労福協

<活動内容>

1. 地域のライフサポートセンターとしての活動
2. 組織強化の取組み
3. 勤労者福祉政策に関わる自治体要求
4. 各種研修事業の実施
5. 各種団体、NPOとの連携・協同
6. 独自事業及び須高地区労福協との共催事業
 - ①高水地区勤労者体育大会の開催
 - ②「春のバスハイク」の実施
 - ③北信地区メーデーへの対応
 - ④地区での「生活あんしんネットワーク事業」の取組み
 - ⑤組織拡大の取組み
 - ⑥NPO・ボランティア団体との連携
 - ⑦広報活動の推進
 - ⑧勤労者フェスティバルの開催
 - ⑨新春交歓会の開催



須高地区労福協

<活動内容>

1. 25周年事業
2. 親子ふれあいバスハイク
3. 各団体役員交流会
4. 勤労者チャリティー映画祭
5. 新春パーティー
6. 生涯サポート研修会
7. 須高地区暮らしサポートセンター
 - *クレサラセミナーの開催など
8. 高水地区勤労者体育大会
9. 高校生のためのマネトラブル講座
10. 自殺防止月間の取組み
11. 県労福協活動への参加やその他共催事業の取組み



長野地区労福協

<活動内容>

1. 相談業務
 - ①くらし・なんでも相談ほっとダイヤル
 - ②無料職業相談
 - ③ながのパーソナル・サポート・センター
2. 第84回県中央メーデー
3. 第30回長野地区囲碁・将棋大会
4. 第31回長野地区勤労者体育大会
5. 親子ふれあい行事の企画
6. 良きパートナーを探そう「PART28」
7. 生涯生活サポート研修会
8. 車いす無料貸し出し
9. 福祉事業団体との連携強化
 - ①研修会・講演会の開催
 - ②住宅フェアの開催
 - ③長野市勤労者共済会との連携
10. NPO組織、市民団体との連携
11. 自治体要請行動
12. その他
 - ①「長野地区労福協ニュース」の発行



上小労福協

<活動内容>

1. 第84回上小地区メーデーの実施
2. 第50回上小地区勤労者体育大会の実施
3. 上田市労政懇談会の開催
4. 休日相談会の開催
5. 労福協「住宅フェア」の開催
6. 労福協まつりの開催
7. 各種イベントの開催
 - ①第17回ディズニーリゾートツアー
 - ②第4回大人のバスツアー
8. 加盟労組の家族イベント協賛
9. 機関紙「ろうふくきょう」の発行
10. 上小地区合同研修会の実施
11. 生涯生活サポートセミナーの開催
12. 気づきキャンペーン
13. 公益に関わるセミナーの開催
14. 相談会窓口の開設検討

大北地区労福協

<活動内容>

1. 労働会館の維持・管理・運営
 2. 労働者福祉活動全般
 - ①知らないと損をする! 退職前後の準備セミナー
 - ②「勤労者のための住宅取得応援セミナー」
 - ③「介護体験教室」
 - ④悪徳商法被害防止「消費者セミナー」
 - ⑤未組織勤労者の勤労者互助会加入促進活動
 - ⑥暮らしサポートセンターへの団体加入促進
 - ⑦労働者福祉に関わる相談業務を開設
 - ⑧労働者や退職者、家族が充実した人生を過ごすためのセミナー開催。
- (労福協活動の周知方法の創意工夫。「労福協ニュース」の発行。未組織勤労者への情報発信。)



佐久地区労福協

<活動内容>

1. メーデー
2. ライフプラン研修会
3. 勤労者体育大会・青年女性交流会
4. 「勤労者フェスティバル」
5. 金融・共済事業の地域展開支援
6. 自治体への提言活動
7. 会員の拡大
 - ①勤労者サービスセンター・互助会・共済会との連携強化
 - ②未組織勤労者の事業団体利用促進
8. 「暮らし何でも相談事業」の充実と「無料職業紹介事業」利用促進
9. 佐久地域における貢献活動
10. ろうきん青年女性委員会との連携



多様なネットワークによる 生活の自立支援をめざす

パーソナル・サポート・モデル事業連絡会開催

ながのパーソナル・サポート・センターは、8月8日(木)長野市のメルパルクNAGANOにおいて、平成25年度長野県パーソナル・サポート・モデル事業連絡会を開催しました。

事業連絡会には、日頃パーソナル・サポート・センターの相談支援事業の推進に連携・協力いただいている行政機関、社会福祉団体、経営者団体、民間支援団体等の関係者が47名参加しました。



事業連絡会の様子

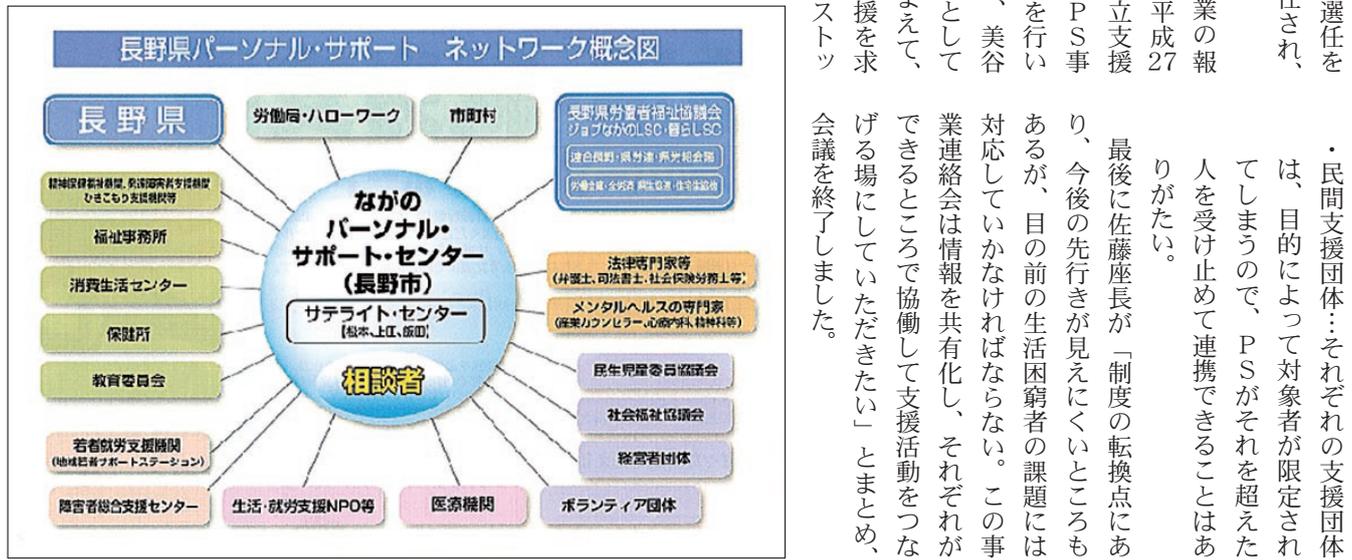
最初に主催者である県労福協の中山理事長が「PS事業は、平成23年4月から事業をスタートし、本年3月で内閣府が実施した2年間のモデル事業を終了した。非常に厳しい社会情勢の中、複雑・困難な相談を受けながら、皆さんとの連

携により事業を進めることができたことに感謝申し上げる。本年度は国の制度は変わったが、引き続きPSモデル事業を実施することになったので、皆さんのご協力をお願いしたい」と挨拶しました。続いて、本モデル事業の委託者である長野県商工労働部労働雇用課の濱村課長が「国は、生活困難者の自立を支援するための新たな仕組みを検討している。県としては、これまでPSセンターが行ってきた、きめ細かな対応で生活に困っている人をどうやったら普通の生活、社会に戻せるかという具体的な実践方法を、新たな補助事業の中に伝えていきたいと考えている」と挨拶しました。



議長就任の挨拶をする佐藤県連絡会座長

業連絡会であることから、座長の選任を行い、佐藤豊弁護士が座長に選任され、本会議の議長に就任しました。会議では、2年間のモデル事業の報告、国の生活困窮者支援制度及び平成27年度施行を目指す「生活困窮者自立支援法案」の内容の説明、平成25年度PS事業方針の説明と全体での意見交換を行いました。平成25年度事業について、美谷島センター長より「PSセンターとしては、これまでの事業の実践を踏まえて、①さまざまな生活課題を抱えて支援を求めめる人を、問題を限定せずにワンストップで受け止める ②分野や地域の枠を超えて必要な支援につなげるための総合調整を行う ③公・民の多様な支援機関や団体をコーディネートし、役割分担と協働による支援を創出することを基本に事業に取り組みたい」と、新たなモデル事業に対応した取組方針を説明しました。



最後に佐藤座長が「制度の転換点にあるが、今後の先行きが見えにくいところも対応していかなければならない。この事業連絡会は情報を共有化し、それぞれができるところで協働して支援活動をつなげる場にしていただきたい」とまとめ、会議を終了しました。

民間支援団体：それぞれの支援団体は、目的によって対象者が限定されてしまうので、PSがそれを越えた人を受け止めて連携できることがありがたい。

全労済長野県本部第四回代表者会議・長野労済第五八回通常総代会 開催報告



第58回通常総代会で挨拶をする関本部長

二〇一三年七月三十一日(水)メルパルク長野(長野市)において「全労済長野県本部第四回代表者会議」、「長野県労働者共済生活協同組合 第五八回通常総代会」を開催し、本人出席一三六名をもって活発な討議を行い、全ての議事が承認されました。

議長団に木村行男(自治労)、一志誠(松本地区)が選出され議題に入りました。

全労済長野県本部第四回代表者会議の付議事項は以下のとおりです。

議事一 全労済長野県本部二〇一一年度・二〇一二年度活動報告につ

いて

議事二 全労済長野県本部二〇一三年度活動計画(案)について

議事三 全労済長野県本部経営委員について

二〇一三年度基本方針

一. 推進基盤を整備し強化します
運営組織(経営委員会、地区運営委員会等)の役割を確認し全労済運動を展開します。

協同組合組織の意義・役割を認識し、各チャネルにおける場面を創出し広く活用し理解を求めていきます。

二. 組合員の安心と信頼につながる推進活動を行います

・生涯保障設計運動を通じて組合員との対面対話を進め、組合員に心を込めたわかりやすい説明で安心を導きます。

・共済ショップを居住域のエリア拠点として、組合員へ利用いただける活動展開を行います。

・既組合員を大切にされた継続対応と次世代組合員・家族へのアプローチの中で、一生涯の保障設計提案をしていきます。

三. 組合員・社会に信頼される全労済として責任を発揮します

・協同組合組織として社会貢献活動の取り組みを進めていきます。

・事業団体との連携を深める中で協同組合組織(全労済)の役割を発揮していきます。

・共済金の支払い等、組合員への迅速・丁寧な対応を目指し、生活再建を応援していきます。

同日、「長野県労働者共済生活協同組合 第五八回通常総代会」が開催され、冒頭の関本部長あいさつ、ご来賓祝辞・紹介後、各議案が賛成多数で確認されました。

(付議事項は省略いたします。)

二〇一三年度は六月一日よりスタートしております。本年度も基本方針に沿った活動を展開することで皆さまのご期待に応えられる全労済となるよう役員一丸となって邁進してまいります。どうぞよろしく願います。

こくみん共済

手頃な掛金で、病气やけがへの保障を幅広く。

ZENROSAI NEWS

共済ショップ 県内7カ所に窓口がございます。お気軽にお立ち寄りください。

けがや病气から賠償責任まで幅広く保障

キッズタイプ

骨折・脱臼など



一律 50,000円

第三者に対する損害賠償



最高 100万円

入院 1日あたり

5,000円

日帰り入院も保障

通院 1日あたり

2,000円

1日目から保障

幅広い保障で 月々の掛金 900円

例えば... 元気いっぱいのお子さまに

更新による掛金アップはありません。



●営業時間：平日・第1土曜日 午前10時～午後5時 (第1土曜日以外の土曜・日曜・祝日はお休みとなります。)

保障のことなら 全労済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

長野店 ☎026-232-6031 千380-8710 長野市立町978-2

松本店 ☎0263-47-6031 千390-0851 松本市島内3443-17

佐久店 ☎0267-66-3963 千385-0029 佐久市佐久平駅前14-6 新日本ビル1F

飯田店 ☎0265-52-6031 千395-0077 飯田市丸山町1-8-6 労働会館内

上田店 ☎0268-22-6031 千386-0012 上田市中央2-8-11 伊藤ビル1F

伊那店 ☎0265-76-6031 千399-4511 上伊那郡南箕輪村神子柴8859-1

諏訪店 ☎0266-28-6031 千393-0046 諏訪郡下諏訪町東赤砂4653-1 林ビル1F

【長野県本部】(長野県労働者共済生活協同組合) 千380-8710 長野市立町978-2

県労福協今後の主な予定

2013年

- 10月30日(水)10:30 労金・全労済合同新任運営委員研修(メルパルク長野)
- 11月5日(火)13:00 県政要求(県庁)
- 11月6日(水)10:00 虹の会マレットゴルフ大会(信州スカイパーク)
- 11月15日(金)10:00 第21回労働者福祉学校 (ホテル犀北館)

2014年

- 1月8日(水)14:00 新春交歓会・講演会 (ホテル国際21)
- 1月21日(火)13:30 構成団体合同研修会 (清風園)

2013年度長野県勤労者体育大会の日程

野 球	10月5日(土)	オリンピックスタジアム 県営長野球場
	10月6日(日)	オリンピックスタジアム
バドミントン	10月5日(土)	南長野運動公園総合体育館
バレーボール	10月5日(土)	東和田運動公園総合体育館
テニス	10月5日(土)	東和田運動公園テニスコート

2013年度顧問弁護士会議開催される

8月23日(金)松本市の美ヶ原温泉、ホテル翔峰において冒頭事務局から長野県労働者福祉協議会の一年間の活動報告、ならびに法律相談の現状等について提案し確認されました。

その後、意見交換が活発に行われ、特に、相談者の多様化が進んでいるので、相談する場合のルールの再確認が必要で



顧問弁護士会議の様子

は、ないかとの提起を受け、今後の法律相談が行われるために検討していくこととなりました。

「第7期福祉リーダー塾(前半)」開催

「新時代のリーダーの育成の為に」

第7期福祉リーダー塾は2013年6月28日(金)29日(土)に静岡県三島市の東レ総合研修センターにて開催され、労働金庫の宮川職員が参加しました。福祉リーダー塾は、労働組合も労福協も広義の意味では、NPO(市民セクター)であるとの認識のもとに、勤労者の生活をサポートする労働者自主福祉運動と地域社会との橋渡し役の育成を目的とします。

2日間で4名の講師よりご講演いただきましたが、まず、中央労福協の前事務局長である高橋均氏より、「労働運動と労働者福祉運動の理念と歴史」と題し、これまでの労働者自主福祉運動の歴史とこれからの運動についてご講演いただきました。その中で、労働組合を含む協同組合はメンバーシップの組織であるが、メンバーの利益とともに、それを超えて公益に貢献することが求められている。組合員から組合費を徴収し、組合員のためにサービスを提供するのが労働組合の仕事であり、ビジネスであるとする「ビジネスユニオニズム(共益)」から、組合員だけではなく、労働者といわれる人たち全体のために働く「ソーシャルユニオニズム(公益)」へ転換が必要であると、労働運動と労福協運動の新たな運動の展開について話されました。

また、4名の講師陣の中でも、特に印象深かったのは法政大学教授であり、自らもNPO法人を運営する山崎秀雄氏の講演でした。「労働組合・労福協とNPOの連帯と協働」と題した講演は、NPOの歴史と定義について説明および産官学民の連携による新たなコミュニティの創造について、山崎氏の運営するNPOの事例紹介を交え、パワフルにご講演いただきました。

他に(独)労働政策研究・研修機構の山崎憲氏からアメリカの労働組織と労働組合の活動事例について、山口福祉文化大学教授の高木郁朗氏から連帯経済の担い手としての協同組合の役割について、それぞれご講演いただきました。各分野の専門家による講演は勉強になることばかりで非常に充実した2日間となりました。

福祉リーダー塾は9月6日(金)に後半の開校が予定されています。



くらし・なんでも相談

シリーズ
No.46Z



北川 哲男
司法書士

相続時の成年後見人について



CSL-サポートセンター

【事例①】

父が亡くなり、父の遺産を分けたいのですが、最近、母の認知症が進み、家族の名前も分からないような状態になっています。このような場合、どのように対処したらよいでしょうか。

【回答】

父の遺産を分ける方法としては、遺産分割協議によるのが一般的ですが、お母さんの状態からすると、遺産分割協議を行なうための意思能力に問題がありそうです。

このような場合は、家庭裁判所にお母さんの成年後見人を選任してもらい、選任された成年後見人がお母さんに代わって遺産分割を行なうことが妥当でしょう。

なお、成年後見人には、親族（子）が就任することも可能ですが、遺産分割協議を前提とする場合は、お母さんと利益が相反するということが

【事例②】

兄弟の中に精神障害の姉がお母さんが成年後見人に選任されています。

このたび、父が亡くなりましたので、遺産分割協議を行ないたいのですが、知人より母が姉の成年後見人になっているため、遺産分割協議ができないと言われました。遺産分割ができないとは、どのような意味でしょうか。遺産分割するためにどうしたらよろしいのでしょうか。

【回答】

お父さんの遺産に関しては、お母さんは、相続人自身であると同時に他の相続人のひとりであるお姉さんの成年後見人（法定代理人）という二つの身分（立場）を持っています。

お父さんの遺産に関する分割協議を行う場合、各相続人は利益が相反する立場にありますので、お母さんがお姉さんの成年後見人という代理人としての権限を行使することは公平性を欠くために法律で禁止されています。

このような場合は、成年後見人であるお母さんの申し立てにより、家庭裁判所に遺産分割協議を行なうためのお姉さんの特別代理人を選任してもらうことが必要となります。特別代理人は、お姉さんの権利を客観的に護るという立場が求められますので、親族以外でお姉さんのことを良く知っている人がいる場合は、その人を代理人候補者に立てて申し立てをすることができますが、適任者がいない場合は弁護士・司法書士等をお願いすることも一つの方法です。

毎月第2土曜日は、弁護士・司法書士・特定社会保険労務士など専門家相談員による相談日です。

くらし・なんでも相談ほっとダイヤル
0120-399-6029

一人で悩んでいませんか!!

長野県多重債務者 無料相談会のお知らせ

借金に関するトラブルで、一人で悩んでいませんか？弁護士・司法書士による多重債務者無料相談会が開催されます。借金問題でお困りの方は、この機会に相談窓口へお出かけください。

面談は予約制で行いますので、事前に下記の予約先へお電話ください。（※予約は8月30日（金）から9月12日（木）までの土・日曜日を除く8：30～17：00の間に受け付けています。）

■日 時：平成25年9月13日（金） 10:00～17:00
■会 場（予約・お問い合わせ）：

- ・長野消費生活センター（県長野保健福祉事務所庁舎1階） ☎026-223-6777
- ・松本消費生活センター（県松本合同庁舎4階） ☎0263-40-3660
- ・飯田消費生活センター（飯田市美術博物館隣） ☎0265-24-8058
- ・上田消費生活センター（県上田合同庁舎6階） ☎0268-27-8517

無料相談



人気が集まり、暑い日ではありましたが、家族サーブスの場を提供することができたと思います。



子供たちに大人気のピエロのまーくん

映画の終了とともに、炎天下の中、参加者は焼きそばやわたあめなどの模擬店に並び、おつりが足りない程の大盛況ぶりでした。



大勢の参加者で混み合うフェスティバル会場



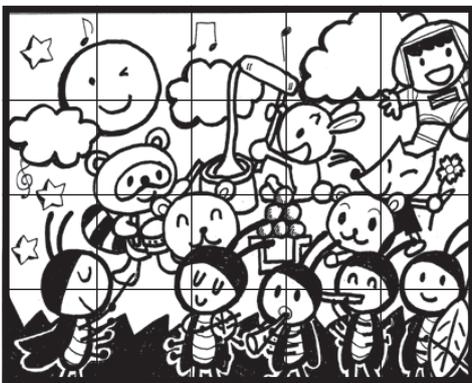
開会の挨拶をする中眞会長

「スティバル」が開催されました。午前中は、ろうきん塩尻支店運営委員会主催の「チャリティー親子アニメまつり」を行い、例年になく、多くの親子連れが映画を鑑賞しました。

夏休み前の7月20日の土曜日、塩尻レザンホール前庭を会場に、塩尻地区労福協及びフェスティバル実行委員会主催による恒例の「塩尻地区労福協フェ

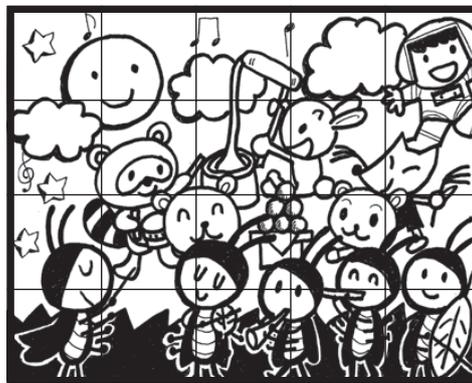
塩尻地区労福協フェスティバル開催
—ふれあい屋台村大好評—

1 2 3 4 5



A
B
C
D

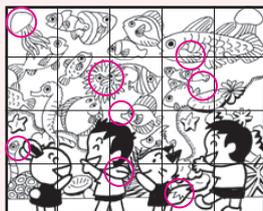
1 2 3 4 5



(画：ろうきん 西澤 修氏)

左に並んだ二枚の絵を見比べて違っている箇所を8つ探して下さい。日頃使わない脳への刺激になるかと思えます。

8のまちがいさがし
かたはなで解いても



前回の正解は 当選者(5名 敬称略)

- 齊藤 美希 (長野市)
- 萬代 努 (上田市)
- 三村真奈美 (松本市)
- 片桐 竜哉 (伊那市)
- 池田より子 (中野市)

プレゼントの応募方法が便利になりました!!FAXとホームページからも応募ができます。

- ★その1 長野県 労福協のホームページ下のバナーから応募ください。
- ★その2 FAX番号 026 (23) 6672
- ★その3 官製はがき (宛先は表紙にありません) いずれの方法による応募の場合も次の項目を必ずご記入ください。
- クイズの答え(8つ)
- 労福協の機関紙に対する意見・要望を何か一言。
- 住所・氏名・年齢・性別・所属団体(単組名) 又は勤務先。
- 正解者の中から抽選で5名の方に図書カード(一、〇〇〇円分)をプレゼント。
- 締切り9月30日



<http://www.lsc-nagano.or.jp/>

絆

きずな

2013年参議院議員選挙が終了した。マスコミが予想したとおり与党が圧勝した。憲法、エネルギー政策、TPPなど、今後の日本の在りようを左右する多くの議論を内包する政策課題がありました。有権者は政権の安定をもとめたのか、政策実現のスピード化を期待したのか民意の結果が出されたのであります。

広島、長崎に原爆が投下されてから今年で68回目の原爆忌を迎えることになりました。平和宣言で松井広島市長は無差別に命を奪い、心身を終生さいなむ原爆を非人道兵器の極みであり絶対悪と強調されました。世界にはいまなお1万7000発以上の核弾頭が存在しているといわれ、さらに核保有国にならんとする国々もある。核兵器廃絶に向けた道のりは遠く見えるが、核兵器廃絶を目指す国々と連携を強め、絆を結び一日も早く核兵器のない平和な世界の実現をもとめていかなければならないと思えます。

免疫学の権威で社会システムなどにも提言されていた(故)多田富雄先生の「寛容」の言葉の意を掘り下げて、人類の平和共存を確信しなければと思う暑い夏であります。(今)

